

もも晩生種「玉うさぎ」の特性

りんご研究所

近年、ももの需要は9月でも高く、生産現場では「川中島白桃」より遅い9月中旬頃に収穫できる品種への関心も高まっています。りんご研究所では、いくつかの晩生品種の特性を検討しています。その中で「玉うさぎ」は「川中島白桃」より7～10日遅く収穫でき、品質も良好であったため、その特性を紹介します。

来歴

- ◆ 本品種は山形県の種苗業者、株式会社イシドウが「川中島白桃」に「ゆうぞら」を交配して選抜育成した品種で、平成21年2月に品種登録されました。

主な品種特性

- ◆ 収穫時期：9月上旬～中旬で、「川中島白桃」より7～10日遅い
- ◆ 果実品質：1果重は300g程度、果形は扁円で果皮は濃赤色、果肉は白色で緻密、糖度は13～14%、酸度は0.2～0.3g/100ml、果汁はやや多く食味良好
- ◆ 生育ステージ：「川中島白桃」より開花日と満開日は1日、落花日は2日早い
- ◆ 花粉の有無：花粉を有し自家結実性、授粉樹の混植は不要、単植栽培も可能
- ◆ 樹の生育：樹勢は中位、樹姿は直立と開帳の中間

果実外観



生育ステージと果実品質

○ りんご研究所（黒石市、H25～29）

品種名	開花日	満開日	落花日	収穫日	1果重(g)	硬度(kg)	糖度 Brix	酸度 g/100ml
玉うさぎ	5/3	5/6	5/12	9/14	314	1.4	14.4	0.21
川中島白桃	5/4	5/7	5/14	9/4	343	1.3	13.0	0.25

○ りんご研究所県南果樹部（五戸町、H26～28）

品種名	開花日	満開日	落花日	収穫日	1果重(g)	硬度(kg)	糖度 Brix	酸度 g/100ml
玉うさぎ	4/29	5/1	5/9	9/8	289	0.4	13.2	0.27
川中島白桃	4/30	5/2	5/11	9/1	308	0.3	12.8	0.25

栽培上の注意点

- ◆ 成らせすぎると肥大が劣るため、適正着果となるように摘果を行い、病虫害防除は「青森県もも病虫害防除暦」に準じて行います。

お問い合わせ

りんご研究所 栽培部(Tel 0172-52-2311)

県南果樹部 (Tel 0178-62-4111)

あおもりの未来、
技術でサポート青森
産技